



道農連

2016年3月の月間活動トピックス

HP <http://donouren.sakura.ne.jp/> ☎011-241-5416

TPP 批准阻止に向けて全国行動を展開

道農連は3月30～31日、石川委員長を先頭に各地区代表47名で、TPP 批准反対中央行動を実施した。30日は全国の市民グループ等で構成するTPP 批准阻止アクション実行委員会による「TPP を批准させない3.30国会行動」に参加するとともに、31日には道選出国会議員要請懇談会などを実施した。

「TPP を批准させない3.30国会行動」には、全国から市民や消費者、労働者、農業者など約700人が結集した。道農連も賛同団体として、国会前座り込み行動や憲政記念館での決起集会、国会請願デモに参加。TPP は農業だけでなく、国民に広く関わる重大な問題であることを訴えるとともに、政府の姿勢に対し激しく抗議した。

道選出国会議員との要請懇談会には、8名が出席。「TPP 協定承認案の反対など慎重な対応を求める要請」を行うとともに、「TPP 及び食料・農業政策に関するアンケート」への協力などを求めた。また、欠席議員には議員室を訪ね同様の要請を行った。

TPP から北海道民の命と暮らしを守るためのシンポジウムを開催

道農連やJA道中央会など42団体でつくる「TPP 問題を考える道民会議」は3月24日、京王プラザホテルで「TPP から北海道民の命と暮らしを守るためのシンポジウム」を開催し、全道から約400人が参加した。

シンポジウムでは、NPO日本消費者連盟の前共同代表などの肩書をもつ山浦康明氏による「TPP 協定で食の安全・安心は確保されるのか？」と題した基調講演の他、「私たちの食の安全・安心はホントに大丈夫？」をテーマにパネルディスカッションが行われた。

TPP 批准反対を訴えデモ行進を実施

道農連は3月24日、TPP 協定の批准反対を訴え、札幌市内中心部をデモ行進した。

政府は、強引な国会批准を意図した動きを強めていた。このため、道農連では、TPP の断固批准阻止に向けて、同日のシンポジウムの参加にあわせて独自の札幌行動を実施。

デモ行進には、全道の盟友など約220名が参加し、道民や市民にTPP の危険性や国会批准反対の理解を求めた。

3月の活動記録(上記以外)

- 2日 てん菜協会：甘味資源事情調査(～5日)
全上川農民連盟第1回執行委員会
- 3日 農福祉連携セミナー「農福祉連携の地域づくり～地域における障害者就農の仕組みづくり～」
- 4日 第5回TPP 問題を考える道民会議幹事会
- 18日 北海道農業青色申告会事務局会議
税と社会保障を考える道民連絡会「第1回学習会」
- 28日 てん菜協会第45回臨時総会・第5回理事会
- 29日 TPP に反対する人々の運動「全国寄り合い」

4月の活動予定

- 4日 月形町農民連盟総会
北海道農業青色申告会会計監査
- 5日 空知農民連合第2回(拡大)執行委員会
- 8日 北海道農業青色申告会定期総会
- 12日 第1回酪農・畜産対策委員会
てん菜協会企画調整専門部会
- 13日 第1回畑作・野菜対策委員会
- 15日 天北地区農民連盟定期総会
てん菜・てん菜糖合理化検討委員会
- 22日 第2回執行委員会
- 26日 てん菜協会第1回理事会

詳しくは、「北海道農村新聞」(年間購読料1,800円・税込)をご覧ください。

お申し込み・お問い合わせは、道農連事務局(011-241-5416)まで